

2025 年 6 月 9 日

長谷工不動産「WORVE 横浜伊勢佐木町」

DBJ Green Building 認証 最高評価★5 を取得

「H-BA コンクリート」使用量は長谷工施工で過去最多

株式会社長谷工不動産（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本 健、以下「当社」）の新築賃貸マンション「WORVE（ワーブ）横浜伊勢佐木町」（以下、「本物件」）が、「『環境・社会への配慮』がなされた建物」として、日本政策投資銀行が創設した「DBJ Green Building 認証」（以下、DBJ 認証）の最高評価（★5）を取得しましたのでお知らせいたします。

当社の WORVE シリーズは、「働く(WORK)」と「住まう(LIVE)」を融合させたハイブリッドマンションで、本物件は WORVE として DBJ 認証を受けた 3 件目の物件になり、居住者にとっての快適さや環境への配慮が評価されました。また本物件は省エネ・省資源にも配慮しており、株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聡（以下、「長谷工コーポレーション」）が独自開発し、約 20% の二酸化炭素(CO2)排出量を削減できる環境配慮型コンクリート「H-BA コンクリート」を採用しています。なお本物件の H-BA コンクリート使用量は、長谷工コーポレーションの施工した物件で最多となる約 8000 m³に上り、約 500t の CO2 排出量削減を実現しています。



DBJ Green Building

2025

WORVE 横浜伊勢佐木町(2025 年 2 月撮影)

■「DBJ Green Building 認証」の概要

DBJ 認証は「環境・社会への配慮」がなされた不動産とその不動産を所有・運営する事業者を支援する取り組みとして、2011 年 4 月に日本政策投資銀行によって創設された認証制度です。建物の環境性能や居住者の快適性、多様性への配慮、危機への対応力などが総合的に評価され、社会に求められる不動産を認証する制度になります。

①Energy & Resources（建物の環境性能）	省エネルギー・省資源
②Amenity（テナント利用者の快適性）	建築性能、利便性、空間の快適性
③Community & Diversity（多様性・周辺環境への配慮）	景観、利用者多様性、地域との関わり
④Resilience（危機に対する対応力）	環境リスク対応・防犯対策・防災対策
⑤Partnership（ステークホルダーとの協働）	パートナーシップ・情報開示

※上記資料は日本政策投資銀行の HP に基づく

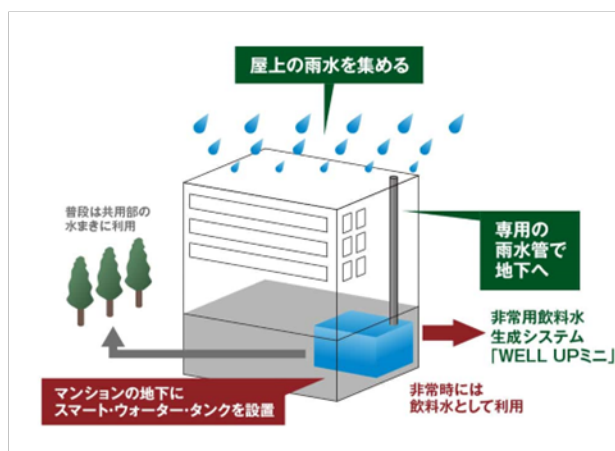
■評価された主なポイント

①建物の環境性能（Energy & Resources）

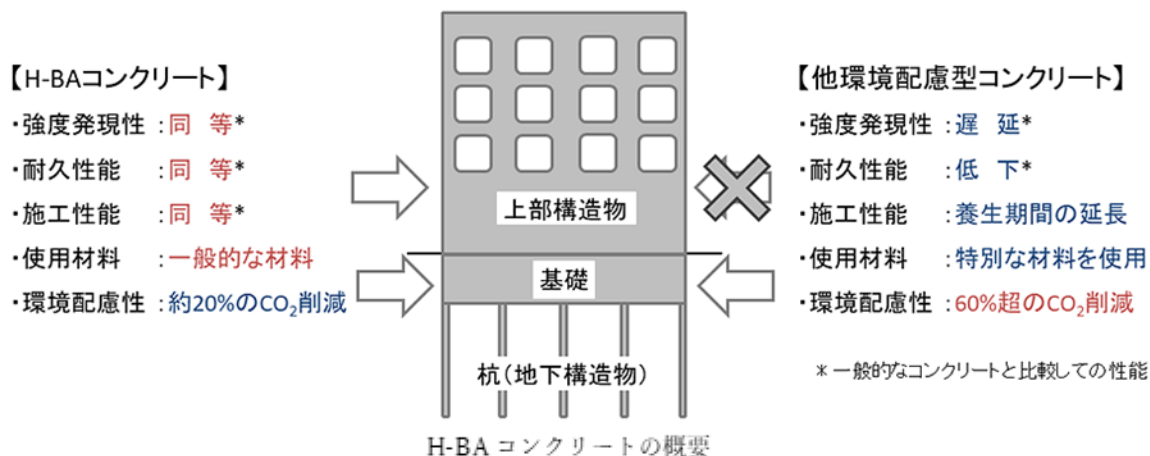
エントランスホールの上部には大型窓を設置することで日中の採光を取り入れ、照明の使用を極力減らすことを可能としました。また、従来のコンクリート比で約 20%の CO2 排出量削減を可能とする「H-BA コンクリート」を約 8000 m³にわたり採用することで約 500t の CO2 排出量を削減したほか、屋上から取り入れた雨水を貯水し植栽への水やりなどに利用する「スマート・ウォーター・タンク」も設置したことで、省エネ・省資源に貢献しています。



エントランスホール



スマート・ウォーター・タンクのイメージ図



②利用者の快適性(Amenity)

居住者が24時間利用できる「共用ワークスペース」は、開放感のあるオープン型と、集中したいときに個人で利用できる半個室型の2種類を用意しました。また24時間利用可能な「フィットネスルーム」には、ウェイトトレーニングや有酸素運動のための設備を備えており、居住者の健康的な生活をサポートします。



共用ワークスペース(オープン型・半個室型)



フィットネスルーム

③多様性・周辺環境への配慮 (Community & Diversity)

本物件では居住者同士の交流を促す設備も完備しており、様々な職種や年代の居住者がコミュニケーションを図ることができる「コミュニティラウンジ」を設けたほか、料理を通じて交流の輪を広げることができる「キッチンスタジオ※1」も用意しました。またガス式ドラム洗濯機やスニーカーランドリーを完備した「ランドリールーム※2」は家事の時短に寄与する一方で、待機時間を利用して居住者同士が交流を深める空間にもなります。



コミュニティラウンジ



キッチンスタジオ



ランドリールーム

※1 11時から21時まで利用可能で予約制となります。利用時は有料となります。

※2 別途使用料が発生します。

④危機への対応力（Resilience）

災害時に生活を維持するための設備も備えており、組み立て式の「非常用マンホールトイレ」や、炊き出しができる「かまどスツール」を常備しています。またスマート・ウォーター・タンクに貯めた雨水は、断水時に非常用飲用水生成システム「WELL UP」を活用し、居住者の飲料水6日間分（一人1日当たり約3ℓ）を確保することができます。



非常用マンホールトイレ



かまどスツール



WELL UP

⑤ステークホルダーとの協働（Partnership）

居住者に対する様々な情報発信に努めており、ポスター掲示や冊子配布を通じて、「家庭でできる節電」「おすすめの『ながらエクササイズ』」など日々の生活に役立つ情報を定期的に発信していきます。

■DBJ 認証済みの WORVE シリーズ

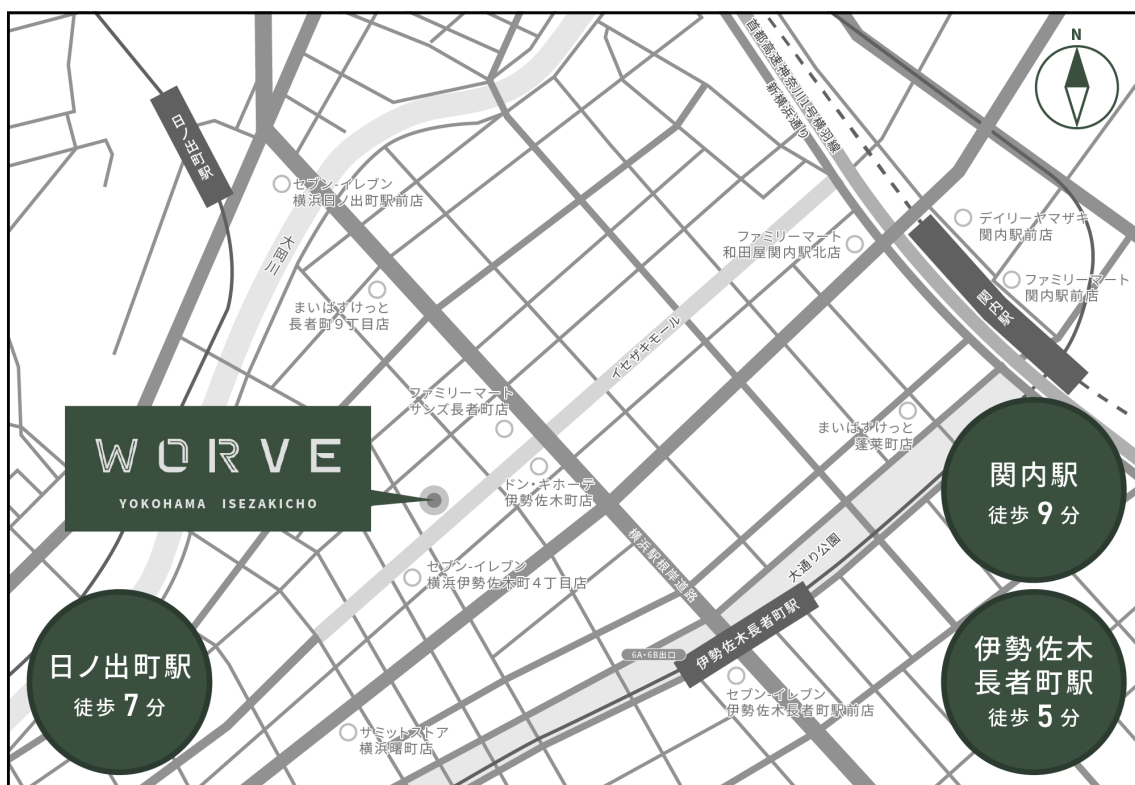
- ・「WORVE 東京木場」 DBJ 認証★5 取得

<https://www.haseko-hfd.co.jp/pdf/20230525.pdf>

- ・「WORVE 大阪本町」 DBJ 認証★3 取得

<https://www.haseko-hfd.co.jp/pdf/20231115.pdf>

■現地案内図



■物件概要

所在地	神奈川県横浜市中区伊勢佐木町3丁目105番
交通	横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町」駅徒歩5分 京浜急行線「日ノ出町」駅徒歩7分 JR京浜東北線「関内」駅徒歩9分
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上15階建
竣工時期	2025年2月
敷地面積	1,916.05㎡
総戸数	住戸218戸、店舗4区画
間取り	1K～2K、1LDK～3LDK
専有面積	34.56㎡～67.71㎡
事業主	株式会社長谷工不動産
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
公式サイト	https://www.haseko-hfd.co.jp/worve/yokohama-isezakicho/

報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社長谷工不動産

開発部門 不動産開発事業部 プロジェクト推進部 第1チーム 木村

(代表) 03-3452-7221